



公共交通について楽しく学ぼう

～ 明石市・山陽バスが朝霧小学校で出前講座を合同で開催 ～

バスをはじめとした公共交通は、地域住民の移動手段の確保や、人の交流の活発化、環境負荷の軽減など、地域社会を支える基盤として大変重要です。

また、子ども達にとっては、家族以外の人や社会との繋がりを学べる重要な場所でもあります。

しかしながら、近年のモータリゼーションの進展により、公共交通ネットワークを維持することは難しく、サービス水準の低下が懸念されています。

そこで、地域の将来を担う子供たちが、日頃の移動手段としてクルマだけでなく公共交通が身近にあることを感じ、利用する機会を増やしてもらうため、公共交通が社会に果たしている役割や重要性を楽しみながら学べる「交通すごろく」と、地域を運行する山陽バスの車両を使った「乗車体験」を下記の通り実施します。

記

1. 開催日時

令和6年8月30日(金) 8時45分～12時20分

(各クラス 交通すごろく:2時限 乗車体験:1時限 計:3時限)

2. 開催場所

朝霧小学校(交通すごろく:教室 乗車体験:校庭)

3. 主催

あかし「バスに乗ろう!」プロジェクト ※

4. 対象者

朝霧小学校3年生(全4クラス)

5. 過去に実施した出前講座の様子

交通すごろく



乗車体験(バスの乗り方、死角学習など)



当日は、山陽バスの車両を2台配車します。

以上

※ あかし「バスに乗ろう!」プロジェクトは、クルマに頼らなくても暮らしやすいまちを目指して、明石市、山陽バス、神姫バスが公共交通の利便性の向上と利用促進に取り組んでいるプロジェクトです。